

## 世田谷区の 地域包括ケアを支える 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

平成26年2月17日  
世田谷区介護保険課管理係  
大塚 秀子

## 世田谷区の概要



(平成25年4月1日現在)

総人口 862,840人

85歳以上 165,900人(19.23%)  
・単身 30.5%(男7%女23%)  
・高齢のみ 36.4%(男18%女18%)

要介護認定者数 33,363人(20.0%)  
(2号被保険者771人を除く)

平成24年度保険給付費

45,389,844千円  
・居宅サービス 31,249,155千円  
・地域密着型 2,342,679千円  
・施設サービス 11,798,010千円

面積 58.08 Km<sup>2</sup>  
5総合支所 27地区

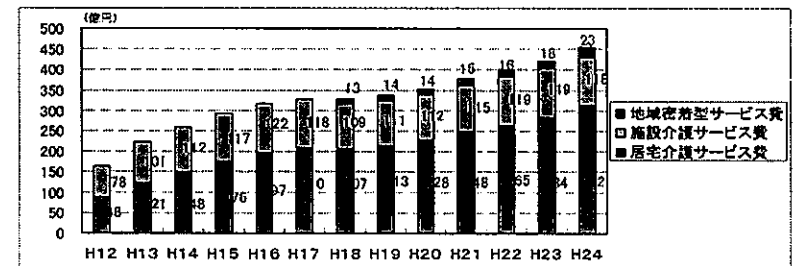
## 要介護・要支援認定者数

平成25年3月末

項目	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年3月末	増減
人口 (人)	293,365	81,640	59,411	16,302	9,498	163,851
認定者 (人)	771	3,529	13,291	8,942	7,601	31,134
男性 (人)	397	1,634	4,288	2,379	1,633	10,331
女性 (人)	374	1,895	9,003	6,563	5,968	20,803
65歳以上認定率	(0.26%)	4.32%	22.37%	54.85%	80.03%	20.00%
要支援 (人)	112	977	8,201(88.28%)		6,290	
要介護1~2(人)	321	1,342	10,304(86.1%)		11,967	
要介護3~5(人)	338	1,210	11,329(87.98%)		12,677	
合計 (人)	771	3,529	29,834(87.4%)		31,134	

※ 住所地特例含む

## 介護給付費の推移



平成12年度と平成24年度の比較  
 ● 高齢者数 1.36倍 (高齢化率 1.23倍)  
 ● 要介護認定者数 2.39倍  
 ● 給付費 2.73倍

## ■世田谷区の地域包括ケアシステムの概要

- 医療**：医療関係者やケアマネ等で構成する世田谷区医療連携推進協議会による在宅医療・介護の連携の推進の取組み  
医療と福祉の顔の見える関係づくり。ケアマネタイムや医療と介護の連携シートによる福祉と医療の情報の共有化など
- 介護**：モデル事業の実績を活かし、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の実施。小規模多機能型居宅介護などの新たな事業展開の推進
- 予防**：一次予防事業（はつらつ介護予防講座、まるごと介護予防講座、認知症予防プログラムの実施、認知症予防普及啓発講座等）二次予防事業（運動器機能向上プログラム、口腔機能向上プログラム）の実施  
喫茶店や大学等の社会資源を活用した高齢者の居場所づくり 等
- 住まい**：認知症GH等の整備や新たに整備される特養に都市型軽費老人ホームを整備。サービス付高齢者住宅の整備等
- 生活支援**：住民同士の支えあい活動（サロン・ミニデイ、ふれあいサービス・ふれあい子育て（社協））  
ボランティアによる買い物支援のモデル事業実施

5

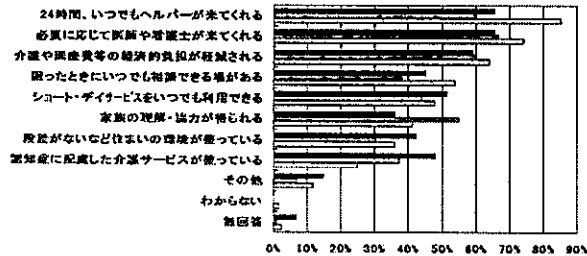
## ■世田谷区内の介護事業所

居宅介護支援	217箇所
訪問介護	199箇所
通所介護	197箇所
訪問看護	50箇所
特定施設入所者生活介護(有料老人ホーム)	60箇所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3箇所
認知症対応型訪問介護	8箇所
認知症グループホーム	8箇所
小規模多機能型居宅介護	7箇所
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	18箇所
介護老人保健施設	7箇所
介護療養型医療施設	2箇所

6

## ■在宅生活を支える24時間の安心

在宅で暮らし続けるための条件は、  
「24時間、必要な時にヘルパーが訪問してくれること」  
(平成20年度アンケートより)

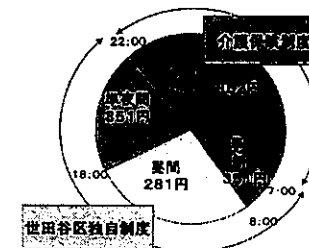


□夜間対応型訪問介護利用者 □介護保険サービス利用者 ■特別養護老人ホーム入所希望者

7

## ■24時間対応の随時訪問サービスを区独自に開始 (平成21~23年度)

夜間対応型訪問介護の対象とならない「昼間の時間帯の随時訪問について、利用料の9割を区が独自に補助し、**24時間を通して利用者に1割負担で随時訪問を提供!**



8

[きめ細かな巡回サービス] + [随時訪問の安心感]  
 国の「24時間地域巡回型訪問サービスに関する調査研究事業」の研究と連携し、1日に複数回の巡回訪問と世田谷区独自の24時間対応型の随時訪問サービスを組み合わせたモデル事業を実施。

<平成22年度世田谷モデル>

◆定期巡回サービス (旧モデル)  
 安否確認等の見守りや水分補給、服薬確認等、従来の介護保険の適用とならない日常生活上の世話を必要に応じて1日複数回提供する。(概ね20分未満)

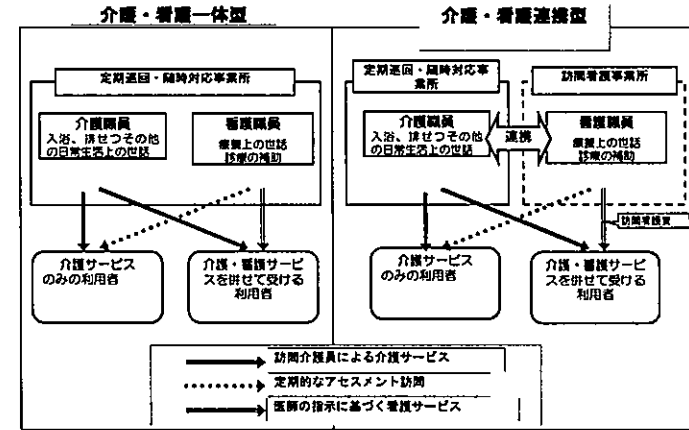
+

◆24時間随時対応サービス (区独自)  
 24時間365日対応可能な窓口(オペレーションセンター)を設置し、利用者の通報を常時受け、必要に応じて随時訪問等を行う。

平成23年度は、モデル事業所を2箇所拡大し、24年度の制度改正に向け、区民・事業者説明会を開催した。

■「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」創設

モデル事業の2事業所を平成24年4月1日付で指定



■ 24時間、いつでもつながるサービス

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、ケアプランに基づいて、訪問介護や訪問看護等のサービスを、24時間365日、一人ひとりの生活リズムに合わせて提供します。

世田谷区の利用者124名(連携型3事業所) ー平成25年12月末ー

第5期介護保険事業計画における整備目標

	平成23年度末	平成24～26年度	平成26年度末
事業所	—	5	5
利用者数	—	200	200

■ 提供するサービスは4種類

- 定期巡回サービス…ヘルパーが1日に何回か、原則として10分～20分程度ご自宅を巡回訪問します。訪問の回数や時間は、個々のケアプランによって異なります。  
 《例》安否確認、排泄介助、配膳・下膳、服薬介助、水分補給など
- 訪問看護サービス…医師の指示による訪問看護サービスが必要な方が対象です。  
 《例》検温、血圧測定、状態観察、服薬管理、床ずれの処置など
- 随時対応サービス…手元に置いたケアコール端末(ボタンを押すだけでオペレーションサービスターにつながる端末器)等により、24時間365日いつでも連絡がとれ、利用者の相談を受けたり、ヘルパーの訪問手配等を行います。
- 随時訪問サービス…オペレーターと話した後に、必要な場合は、ヘルパーが自宅を訪問します。《例》転倒・転落時の対応、急な排泄介助など

## ■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の 効果 (1)

- ① 退院・退所後の在宅復帰が円滑に、安心して行える。
- ② 認知症の方の生活リズムが整い、安定した暮らしができる。
- ③ 自宅での生活をできるだけ長く続けていくことができる。
- ④ 状況の変化が著しい方や、安否確認が必要な方を見守っていける。
- ⑤ 家族の介護負担が軽減できる。

13

## ■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の 効果 (2)

- ① 利用者の状況に合わせた自由度の高いサービスを提供
- ② きめ細かな安否確認やいつでもつながる安心感の提供
- ③ 訪問介護と訪問看護の連携によるサービスの質の向上
- ④ 認知症やサービス拒否のある方へのアプローチの可能性
- ⑤ 職員の意欲とスキルの向上

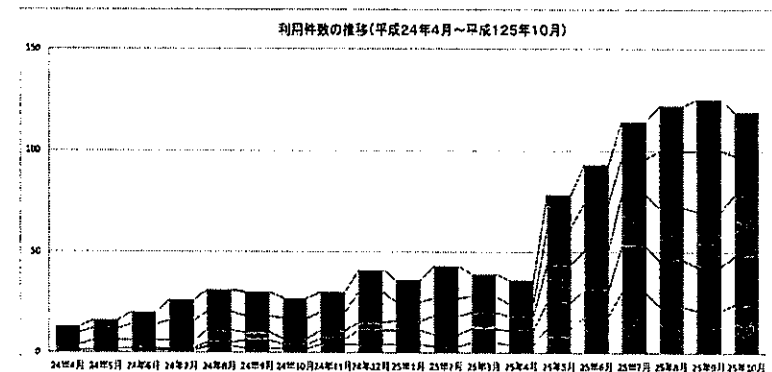
14

## ■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の 課題

- 1 情報共有と効果の高い実践事例の積み重ね  
効果の上がる利用者像を明らかにし、サービスの有効性を広く周知していく必要がある。
- 2 正しい制度周知と理解の促進  
柔軟にサービスを提供していくためには、連携やサービス内容の理解・検討が必要。
- 3 他サービスとの組み合わせによる総合的なプランづくり  
他の介護サービスや介護保険外サービスを組み合わせ、在宅の限界点を引き上げる。
- 4 医療ニーズが高い利用者への対応  
医療ニーズの高い利用者に対しては、必要なサービス量を提供することが難しい。
- 5 採算性と介護人材の確保  
新しいサービス類型に合う事業の運営体制や手法等について、研究が必要。

15

## ■ 定期巡回・随時対応型訪問介護・看護 利用件数の推移



16

## ■ サービス付き高齢者向け住宅における 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

### (1) サービス内容の十分な説明

「サ高住のサービス」と「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」について、各々のサービス内容や利用方法、費用等をわかりやすく説明してください。

### (2) 契約内容や費用についての利用者の説明

サ高住の賃貸料や利用料と定期巡回のサービス利用料は、それぞれ別契約であり、サービス内容や費用が異なることを説明してください。

### (3) 情報を共有する方法の明確化

訪問介護員だけでなく看護師、計画作成責任者、ケアマネジャー、管理者も含めた連携体制がとれるよう、情報共有の方法を明確にしてください。

### (4) 利用者に対するサービスの理解

同一の建物内に複数の利用者がある場合、個々随時の心身状況に応じてきめ細かく柔軟にサービス提供を行ってください。

### (5) 適切な巡回スケジュールの設定

利用者の状況によって訪問にかかる時間は変動するため、画一的な訪問とならないよう、必要な時間がとれるよう計画を作成してください。

## ■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の

# 可...能...性

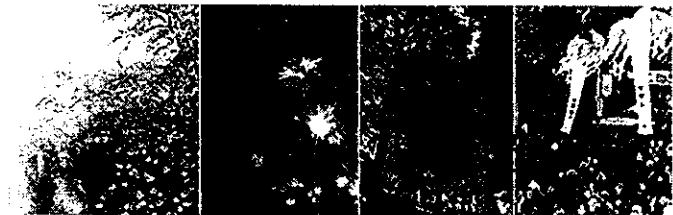
- このサービスは、従来のように個々のサービスを組み合わせたり、足りない部分を補うというものではありません。
- ケアマネジャー、ヘルパー、看護師、オペレーターなど多職種の視点を取り入れて、利用者の暮らしを総合的に支える新しいサービスです。

## ★「いつまでも住み慣れた自宅で暮らしたい」★

そうした高齢者の思いをかなえるために、  
世田谷区では今後も引き続き  
このサービスの普及に努めていきます。



## 世田谷区地域福祉部介護保険課



ご清聴ありがとうございました

